

サイト案内 Site Menu

トップページ

今後の放送予定

ハイライトムービー

過去の放送内容

私の声(ご質問)

キャスター紹介

八木亜希子の
ちょっと一息

Text

過去の放送内容

✓ 2012年 1月 19日

◀ 前日 翌日 ▶

【テーマ】

『枝野経済産業大臣に問う 電力制度と原発再稼働』

【ゲスト】

枝野幸男 経済産業大臣

【解説キャスター】

大山泰 フジテレビ解説委員



⚡ どうなる？ 原発再稼働

⚡ 今後の電力不足対応は？

八木キャスター「視聴者から質問ですが、電力供給責任の観点からすぐに約束できる供給の見通しを述べてください」

枝野大臣「この冬は関西地方など節電のご協力をご協力をお願いしているところがございますが、昨年の夏のように電力使用制限令を使うとか、いわゆる計画停電とか、そういったことなしに、それぞれの可能な範囲内で最大限のご協力をいただきたいということをお願いしています。何とか現在のところ、この冬は乗り切れるんじゃないかと思っています。この夏に向けても、もちろん安全性のチェックの結果としての再稼働の問題がどこまでどう進むかということの影響はありますが、その如何にかかわらず、電力使用制限令であるとか、それから産業活動に大きな影響を与えるようなやり方でない範囲内で、何とか乗り切れるようにと、そのための準備と検討を進めています。具体的には、昨年よりは準備の期間がありますので、そういった部分でどういご協力をいただければ、影響を小さい範囲でとどめ、最大限の効果を及ぼすことができるか。たとえば、昨年ですと、休日のシフトを変えていただいた。昨年の夏は我慢していただけたけれど、これを2年続けてやるのは困難でしょう。たとえば、一方でオフィスの照明とか、冷暖房とか、あるいは家庭用部分のところとか、こういうところはいろいろ工夫していただく生活の快適さに対するダメージを最小限の範囲でまだまだ節電の余地はあるというふうに思っています。そういったところと、もちろん供給を増やすということについても各電力会社も、早くできるガスタービン発電などについて、あるいは水力とか、休ませていた火力の復活とかですね、様々なところで、最大限の対応の準備は進めているところです。何とか乗り切れる見通しを春先には出したいということで最大限努力していきます」

⚡ エネルギー政策の行方

⚡ 今後の電力不足への対応は？

⚡ 東電と電力制度の今後

⚡ 電力システム改革の狙い

⚡ 日本経済と産業のあり方

⚡ 枝野幸男 経済産業大臣の提言：『攻めの経済へ』

◀ 前日 年間の一覧に戻る 翌日 ▶

このページに掲載されている写真はすべて著作権管理ソフトで保護されています。
許可無く無断でページ内容の全部あるいは一部を利用することを禁止します。



※このサイトをご覧になるにはFlashPlayerが必要です。
ダウンロードはこちらから。

トップページ | 今後の放送予定 | ハイライトムービー | 過去の放送内容 | 私の声 | キャスター紹介 | 八木亜希子のちょっと一息

© 2012 BS FUJI All Rights Reserved.